

環境アセスメント学会奨励賞選考結果報告

1. 選考プロセス

- ・2012年11月12日 第1回選考委員会で募集要項の決定
- ・2012年11月15日「募集のお知らせ」を公表
- ・2013年1月31日 募集締切り
- ・2013年2月25日 第2回選考委員会で応募者の確認と審査、候補者の決定
- ・2013年3月16日 第46回常務理事会で候補者の承認
- ・2013年3月30日 第38回理事会で受賞者の決定

2. 応募者の確認と審査

募集期間内に実務部門1件の応募があった。応募者は43歳であるが、奨励賞に関する規定の「40歳程度まで」の解釈の許容範囲と判断し、応募資格を満たしていることが確認された。

規定にもとづき、以下の4項目で評価した(配点は各5点、合計20点満点)。

- | | | | |
|----------------|------|------|----------|
| ・将来性(個人としての観点) | 5点満点 | で評価、 | コメントをつける |
| ・発展性(分野としての観点) | 5点 | 〃 | 〃 |
| ・適切性(業績・成果の水準) | 5点 | 〃 | 〃 |
| ・その他、特記事項 | 5点 | 〃 | 〃 |

委員会で審議の結果、以下の応募者を2012年度奨励賞の受賞候補とし、常務理事会、理事会に諮った上で受賞者に決定した。

実務部門：細川岳洋(アジア航測株式会社)

受賞理由は以下の通り。

事後調査制度および生物多様性分野における環境影響評価制度の運用に関する調査・研究、実務業績
なお、研究部門の該当者はなかった。

3. その他

表彰は5月18日の総会で行う。

受賞者は2013年度大会(9月14日～15日)で受賞記念講演を行う。

以上